愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	梶浦 恭子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

幼稚園や保育園、こども園の教師（保育者）は、何を準備し、子どもの登園を待つのか、子どもが夢中になって遊べる保育室や園庭の教育環境の構成について、教師の立場で園内外の「物的、人的環境」を豊かに想像でき行動力ある人材形成を目指す。学生は、教育・保育の対象者、保育内容(教材)、SDGsの視点のどこに興味・関心を向けるのかを話し合い、ゼミの研究テーマ設定を行う。資料収集や調査方法の手法を用いて交流し体験的に学び、教材開発をする。15回の活動を通して、自らの考え（仮説）に根拠をつけて説明する力、仲間と協力して活動する対人関係能力の基礎を養うことを考えている。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	必要に応じてフィールドワークを行い、課題に対しディスカッションやグループワークを用いる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の計画と説明 ・前期の注意事項（履修登録確認、時間割記入） ・大学祭、各実習、expo他（幼児と関わる場） ・ゼミ発表について	□
第2回	ゼミ活動❶ ・基礎演習の成果と自己・ゼミ課題 ・大学祭や実践の場のゼミ活動 ・目指すゼミ課題(SDGs視点の教材製作)	・幼児と環境 ・自然的：自然体験活動、教材開発 ・物的：パネルシアター,ペープサート等の製作 ・遊び場の活動内容（大学祭）と計画案	□
第3回	学年ゼミ ・情報検索ガイダンス、図書利用について	図書館職員説明、ガイダンス説明による情報検索理解度確認のレポート（提出日４回 知りたいことを検索し、分かった事の記述 ）	□
第4回	ゼミ活動❷ ・自然物（草花あそび,風,）と身近な素材の遊び ・伝承あそびの環境と活動内容の創造	・活動内容と環境構成の在り方 ・みつける、やってみる、創り出す（素材利用）	□
第5回	ゼミ活動❸ ・自然物と身近にある素材を利用して遊ぶ ・伝承あそびの環境と具体的活動内容	環境構成（教師の行動）と予想する幼児の行動の創造 ・春夏の季節の自然物探し、風の遊び探し ・広場で展開できる集団遊び	□
第6回	ゼミ活動❹ ・活動形態（一斉活動と主体的に選んで遊ぶ活動） ・「導入、展開、まとめ」と教師の役割	環境構成（教師の行動）と予想する幼児の行動の創造 ・春夏の自然物遊び、風車・紙飛行機・凧等飛ぶモノ ・広場で展開できる集団遊び（円陣遊び、鬼ごっこ）	□
第7回	ゼミ活動❺ ・春・夏の季節の自然物遊びと飛ぶ・回る風の遊び ・パネルシアター,ペープサート等の効果	教師の５つの役割 ・幼児の行動の理解者 ・モデル的援助者	□
第8回	ゼミ活動❻ ・子ども選択参加型の保育 ・伝承・集団あそびと教師の役割（視覚教材利用）	教師の役割 ・共同作業者 ・遊びの援助者	□

第9回	ゼミ活動❼ ・子ども選択参加型の保育と一斉活動の保育 ・視覚教材の製作	教師の役割 ・精神的な安定の拠り所・心の理解者	□
第10回	学年全体活動	・提出物確認（体験実習の報告書） ・幼稚園実習先選択の説明会	□
第11回	ゼミ活動❽ ・部分指導案の構成を理解	・「ねらい」と「内容」と一人一人の立案 ・「導入、展開、まとめ」3段階の計画	□
第12回	ゼミ（小グループ）活動❾ ・部分指導案の環境物準備・環境物製作	・保育内容と教材研究	□
第13回	ゼミ（小グループ）活動⊠ ・部分指導案「導入、展開、まとめ」の模擬保育	・保育教材の作成	□
第14回	ゼミ（小グループ）活動⓫ ・模擬保育の振り返り	・保育の演習後の振り返りと意見交流 ・部分指導案再構成	□
第15回	ゼミ活動⓬ ・前期のまとめ	・模擬保育の振り返り ・後期のゼミ活動に向けて	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・事前学習として次回の授業テーマに関連する内容について資料を収集し伝えることができるよう整理する整理する（2時間程度）。 ・事後学習として、授業で理解できたこと・疑問・意見・感想をレポートに整理する。課題のレポートを説明できるようまとめる（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

小レポートに意見や考えをまとめて提出する。添削して返却し、考え方、記述方法（3段落、誤字脱字、書き言葉、引用方法等）をフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	保育者の免許と資格に必須の知識と基礎的・実践的な技能について、資料収集や調査内容を理解し、自分の考えを構築したり、仲間と修正したりして深めたりできる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	現代の教育・保育現場の多様な問題や課題に向き合うために、力強い思考力・判断力、豊かな表現力習得するために、課題研究では、テキストや文献で確認したり、演習体験をもとに分析し、自らの考えを根拠をつけて説明することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	幼・小・保をはじめとする児童福祉施設での教育・保育に主体的協働的に携わる幅広い人間力を体得するにおいて、仲間と協力して活動する中で、他者と協働して問題を解決することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

・学生の興味・関心とゼミ研究テーマの設定（10）
・予想できる幼児の活動、環境図を想定した指導計画案（30 ）
・保育教材制作(20)、自己紹介、絵本、遊び紹介（導入）とその願いとねらい（10 ）、小グループの成果発表：テーマに沿った考察とまとめ（10）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	幼稚園教育要領	978-4-577-81422-2
2	幼稚園教育要領解説	978-4-577-81447-5
3	実習日誌・実習指導案パーフェクトガイド	978-4-907270-15-5

4		
5		

■参考図書(references books)		
No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	にほんのあそび研究委員会／編「にほんのあそびの教科書」東京：滋慶出版　土屋書店	978-4-8069-1301-6
2	かこさとしこどもの行事しぜんと生活(全12巻セット)	
3	こんなにある草花遊び / 千葉幹夫文 ; 宮下まさつら絵	
4	自然図鑑―動物・植物を知るために (Do!図鑑シリーズ)	
5	かざぐるまのくに　かがくのとも	